

**マリンバイオ(株)**

# 関心は「沖縄」のブランド力へ移行 新商品「島のフルーツMIX」がシリーズを牽引

同社は、沖縄の造礁サンゴの骨格であるコーラルサンドを原料とする飲料水の改良剤やサンゴカルシウム「コーラルカルシウムパウダー」(CCP)を中心に、沖縄県産の野菜・フルーツなどの健康素材を健康食品用途や一般食品へ提案する。幅広い沖縄県産素材のラインアップをそろえ、業界内での「沖縄素材」の総合商社的なポジションを固めている。

同社は、沖縄のミネラル分を多く含む土壌と強い太陽の日差しを浴びて育つ地場野菜・果物を健康食品や一般食品の素材として提案している。ここ数年は、沖縄スーパーフードとしても訴求してきたが、担当者によると、「最近では、沖縄県産の素材を使用した健康食品などで機能性成分を含む栄養素を取れることや、長寿県や亜熱帯という沖縄ならではのキーワードなど、ストーリー性のある地域性への引き合いに切り替わりつつあると感じる」という。また、おみやげ需要も増えており、今後はこれまでとは異なる供給先への提案を念頭に、各展示会への出展を検討中としている。

同社が取り扱う原料は、沖縄県産野菜のカンダバーや、ボタンボウフウ、琉球野草発酵エキスパウダー、プレミックスタイプのMIXシリーズ4種など。沖縄産スーパーフードという訴求も定着し、安定した売上を維持する素材として、成長を続けている。

沖縄県産素材で一番売れているのが、カンダバー(ちゅらまる甘藷葉)粉末。沖縄県では日常の食卓に上り、学校給食にも使用される代表的な島野菜である。南国の強い日差しを吸収して育ち、ビタミン類やポリフェノール類を多く含む。生鮮食品のため収穫時期に

よる変動はあるが、ルテインを31.1mg/100g(実測値)と豊富に含む点を特長としている。用途は青汁としての採用が多い。限られた収穫時期で需要増に対応するため、自社工場内で素原料のストック量を増やすなど、在庫管理を強化して対応している。また、沖縄県内の個々の農家と協働し、栽培面積増も図っている。今後、青汁の副素材の定番となるように育てていきたいとしている。

今春には、プレミックスタイプ島のMIXシリーズに「琉球果実素材 島のフルーツMIXパウダー」を投入。「琉球伝承素材 島の青汁MIXパウダー」「琉球伝説素材 島の活力MIXパウダー」「琉球美人素材 島の美活MIXパウダー」の4種類にラインアップを強化した。

「島のフルーツMIXパウダー」は、シークワサー、アセロラ、タンカン、パイン、マンゴーの5種類の沖縄県産の果汁を独自の比率でブレンドし、スプレードライで粉末化した。スムージーや青汁をはじめ、「南国系の味を入れた」「限定品用」「プレミアム感の演出に」などの要望が出ている。プロテインのフレーバー素材としての引き合いもあり、発売後の滑り出しは好調に推移している。単体ではなく、ほかの素材と組み合



わせて使うパターンも多く、「同品投入の相乗効果により、MIXシリーズ4品への引き合いも増えた」と(同)と話している。

15種類の琉球野草を乳酸菌発酵させた「琉球野草発酵エキス」も人気の素材で、今年は前年比2~2.5倍に売上が伸びた。原料から充填まで全て沖縄産でこだわり、液体とパウダーの2種をそろえる。「もう少し増やしていきたい」(同)と話し、季節変動によりそれぞれの素材を切らさないように心がけている。

**COMPANY INFORMATION**

**所在地:** 東京都千代田区神田多町2-7 (本社)

**TEL:** 03-3252-6351

**FAX:** 03-3252-6355

**URL:** <http://www.marine-bio.co.jp>

**事業内容:** 食品、食品原料、食品添加物、化粧品、化粧品原料、医薬品、医薬部外品の製造販売